

〔由利本荘市誕生２０周年記念〕
子吉川レガッタ２０２５
(第４６回市民ボート大会)
開 催 要 項

- | | |
|--------|--|
| １．期 日 | 令和７年９月７日（日）〔予備日９月１５日（月・祝）〕 |
| ２．会 場 | 子吉川ボート場（５００メートルコース） |
| ３．主 催 | 子吉川ボート連盟 由利本荘市 一般財団法人由利本荘市スポーツ協会 |
| ４．主 管 | 子吉川ボート連盟 |
| ５．後 援 | 秋田県ローイング協会 国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所
由利本荘市教育委員会 |
| ６．競技種目 | <p>◆ナックルフォア</p> <p>男子（１６０歳未満）の部（漕手の合計年齢が１６０歳未満）…①</p> <p>女子（１６０歳未満）の部（漕手の合計年齢が１６０歳未満）…②</p> <p>男子（１６０歳以上）の部（漕手の合計年齢が１６０歳以上）…③</p> <p>女子（１６０歳以上）の部（漕手の合計年齢が１６０歳以上）…④</p> <p>男女混合の部（漕手男女各２名）…⑤</p> <p>熟年男子の部（漕手の合計年齢が２００歳以上）</p> <p>熟年女子の部（漕手の合計年齢が２００歳以上）</p> <p>エンジョイの部</p> <p>※中学男子の部</p> <p>※中学女子の部</p> <p>(１) 年齢起算日は大会当日とする。</p> <p>(２) 漕手は、女子の部に男子が入ることは認めない。また、男子の部には女子３名まで入ることができる。なお、コックスについての性別は問わない。</p> <p>(３) 同一選手の複数種目への出漕（ダブルエントリー）は認めるが、競技運営上の配慮はしない。</p> <p>(４) １６０歳以上の部・熟年の部に該当するクルーは、年齢以下の部に参加することができる。</p> <p>(５) エンジョイの部は中学生以上であれば年齢、性別は問わない。ただし、ボート競技経験者の漕手参加は１名までとする</p> <p>(６) 全国市町村交流レガッタの出場クルー選考種目は①～⑤とする。</p> <p>(７) その他詳細について、実行委員会にて協議の上決定する。</p> |
| ７．参加資格 | <p>(１) エンジョイの部を除き、中学・高校ボート部員及び高校・大学等のボート部で競技経験のある者の漕手での参加は認めない。※コックスは経験者可能とする。</p> <p>(２) 高校生の参加は認めるが、高校生だけで構成されたクルーの参加は認めない。</p> <p>(３) 県外クルーは事前に大会実行委員会が出場を許可したクルーのみの参加を認める。</p> <p>(４) 上記のほか、大会実行委員会が出場を許可したクルーとする。</p> |

※市外・県外のクルーは基本的にオープン参加とする。

8. 競漕方法 開催要項及び大会注意事項によるものとし、日本ローイング協会の競漕規則を準用する。
9. ユニホーム (1)ゼッケンはコックスとバウの背に付ける。 (例)
ただし、各選手のユニホームにクルー名が表示されていれば、ゼッケンは不要とする。 縦:20cm
(2)ゼッケンは各クルーで準備すること。
(3)ユニホーム（上着）、帽子、はちまき等は、各クルー統一したものを着用すること
横:25cm
10. 表彰 各種目3位まで表彰し、参加者全員に参加賞を贈る。
11. 参加申込 令和7年6月28日（土）～7月25日（金）の午前8時30分～午後5時まで
ボートプラザアクアパル内 子吉川レガッタ実行委員会事務局（TEL22-5611）に、
申込書に出漕料を添えて、お申込みください。（締め切り厳守のこと。）
12. 出漕料 一般 8,000円 中学生 無料
※一度受付した出漕料は、原則としてお返しいたしません。
13. 練習配艇 (1)練習期間は特に設けません。アクアパルで所有しているボートを使用して各クルーで練習を行ってください。
(2)アクアパルのボートを使用するには団体登録が必要です。詳しくはアクアパルにお問い合わせください。
(3)安全上、大会前までに3回以上の練習をお願い致します。
(4)大会間近になると練習が混み合い、ボート使用の予約が取れないことがありますので、早い時期からの練習をおすすめします。
14. 大会使用艇 ナックルフォアは、主催者が準備します。
15. 代表者会議 8月5日（火）午後6時 ボートプラザアクアパル 多目的ホール
(1)競技上の注意と組み合わせ抽選会を行いますので、各クルーの代表者は必ず出席してください。連絡なしで欠席された場合は、棄権とみなすことがあります。
16. 注意事項 (1)大会参加者は会期中、健康保険証を各自携行してください。
(2)傷害・賠償などの保険は各クルーで対応してください。
(3)大会参加者の個人情報は、本大会運営の範囲内で使用します。
(4)報道・記録用として主催者側で写真などの撮影を行います。その肖像権並びに全ての権限は主催者側にあるものとします。
(5)大会運営を円滑そして安全に進めるため、審判員及び係員は最大限の配慮をもって業務を遂行します。それに対し従うことを拒否、あるいは暴力的発言、屈辱的な態度があった場合は失格とする場合があります。
(6)河川事故等を防止するため、お子様からは目を離さないようにしてください。

